

11月7日  
取次搬入予定

## 『90年代のこと 僕の修業時代』

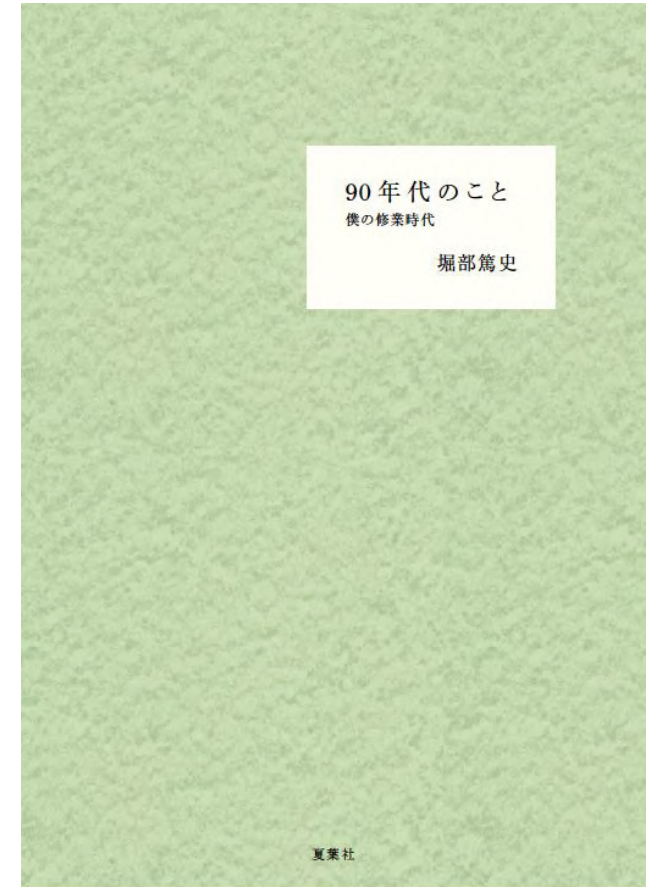
あの頃を思い出せば、なにが足りないのかが見えてくる。

スマートフォンどころか、インターネットもまだ十分に普及していなかった、90年代。あの頃、私たちはどこで何をし、何に夢中になっていたんだろう？ タウン情報誌。レンタルビデオ。ツイン・ピークス。ヒップホップ。ダウンタウン。あの頃をなつかしむ、というのではなく、90年代に学んだものが、今なお有効であり、そのスピリットと方法論で、私たちはいまも仕事をしている、という本です。著者は京都の人気書店「誠光社」の店主、堀部篤史さん。「街へ出て自分の足で面白いものを見つけること。雑誌やテレビから受動的に情報を得ること。そうやって集めてきた情報を編集し、新しい価値を見出すこと。マスメディアの向こう側に同時代を生きる大衆の姿を知ること。ぼんやりと無為に過ごしたように思っていたあの時代に得たものは少なくない。それらを武器に、本屋というオールドスクールな商売を続け、荒廃した二十一世紀の前半をなんとかやり過ごしたい」。そんな気鋭の書店論であり、清新な文化論です。

価格：1600+税/144頁(四六版変形/ハードカバー)

ISBN 978-4-904816-30-1 C0095

取次：JRC（すべての取次からの搬入が可能です）



90年代のこと

堀部篤史 著

発行 夏葉社 ISBN 978-4-904816-30-1 C0095 本体1600円+税

ご担当者様

冊

貴店番線印

ご注文は JRCへ FAX：03-3294-2177 電話：03-5283-2230

発行 株式会社 夏葉社 TEL/FAX 0422-20-0480 東京都武蔵野市吉祥寺北町1-5-10-106